



Kawasaki Robotics e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

### 双腕スカラロボットを新発売

人共存型の革新的な双腕スカラロボット“duAro”（デュアロ）を2015年6月に発売しました。

“duAro”（デュアロ）は、人の動作に必要な領域や両手の動き、それぞれの腕の独立した動きなどをそのまま再現できる新たな双腕構成のロボットです。使い易さを徹底的に追求した結果、水平方向に動作するシンプルな動きの水平多関節ロボットを双腕にし、さらにダイレクトティーチ機能を搭載することで、教示が簡単で実用性の高いロボットとしました。また、ロボット本体とコントローラを台車一体のパッケージ構造にすることで、設置や移設が極めて容易で、一人一人分のスペースに簡単に置き換えることが可能です。また、衝突検知機能や人の近くでは低速で動作する安全機能を装備しており、作業者のすぐ横に設置しても安心して共存作業をさせることができます。電気・電子業界など、これまで製品ライフサイクルが短く、数ヶ月単位でモデルチェンジを繰り返し、準備期間や費用対効果の面で自動化が難しいと考えられてきた分野の自動化に貢献します。

製品について詳しい説明、質問等あれば最寄りの営業までお気軽にお問い合わせください。

シリーズ名	duAro
ロボット名	duAro1
型式名	WD002N
アーム形式	水平多関節
動作自由度	4軸×2 (最大6軸×2)
標準リーチ	760mm
最大可搬質量	片腕 2kg
位置繰り返し精度	±0.05mm



### 東京ビッグサイト展示会来場のお礼

JPCA ショー（2015年6月3日～5日）、FOOMA JAPAN/国際食品工業展（6月9日～12日）インターフェックスジャパン（7月1日～3日）には多数来場のうねカワサキブース

にお立ち寄りいただき誠にありがとうございました。

JPCA ショーでは、会期初日の6月3日に双腕スカラロボット“duAro”（デュアロ）の新製品発表会を実施しました。これまでにない革新的なロボットの登場にマスコミメディアから新聞報道等で取り上げられました。

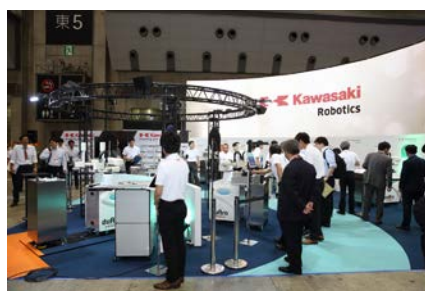
FOOMA JAPAN では高速ピッキングロボット YF003N による食材のトレイ詰作業が大きな注目を集めました。食の安心・安全への意識が高まる中、本展示会への初参加ということもあり、産業用ロボットの活躍の場が大きく広がったことをテレビニュース等で報道されました。

インターフェックスジャパンでは、オールステンレスロボット MS005N をはじめ、医療・医薬分野へロボットの活用分場を広げていくシステムの提案を行いました。

会期中にいただきました様々なご意見を元に製品、サービスの向上に努めてまいりますので、今後ともご支援お願い申し上げます。



JPCA 製品発表会



JPCA 会場



FOOMA 食材詰

川崎重工業（株）ロボットビジネスセンター

〒673-8666 兵庫県明石市川崎町 1-1  
電話 (078)921-2946 Fax (078)923-6548



《国内営業問合せ先》

関東・東北地区 (03)3435-6852 中部・北陸地区 (0561)63-6800  
関西・四国地区 (078)921-1551 中国・九州地区 (082)286-1711

URL: <https://robotics.kawasaki.com/>